



竹は節を作って確かに成長する

校長 鶴田 和仁

「二学期は、一年の中で最も長い学期です。」と言われますが、間もなくその終わりの時期がやってまいります。この二学期も子どもたちは、たくさんの方に挑戦し、助け合い、学び合って確かな成長をしています。そこで、「竹と節」から子どもたちの成長を考えてみたいと思います。

日本を象徴する植物のひとつに「竹」があります。昔から私たちの身近に存在しています。竹取物語の一節に「よろずの事に使いけり」とあるように、当時の生活用品として、扇子を初め提灯や傘などがしなやかな竹から作られていました。また、三本の竹を松で囲み、荒縄で結んだものを門松として正月を迎えたり、松、竹、梅の三つを合わせて松竹梅と呼び縁起のよいものと称したりするなど実に私たちの生活に根付いています。また、青々としてまっすぐ伸びる様子から、榊（さかき）とともに清浄な植物のひとつとされています。

このことから、すくすくと青い空に向かい真っ直ぐ伸びる様子は、子どもたちの成長の姿に実に似て例えられます。しかし、初めから竹は、立派な成長の姿を見せるわけではなく「筍（たけのこ）」の段階から少しずつその成長の過程に「節」を作って伸びているわけです。言い換えると「竹は節を作って確かに成長する」のです。

背の高い竹に節があることで、強風による横からの強い風を受けても折れにくく、しなやかに、しっかりとその厳しさに耐えながら伸びていきます。また、竹は節毎に成長点を持っていると言われていています。それだけ竹にとって節は大切なものであり、子どもの成長過程においても同じことが言えると思います。子どもたちは、成功体験であったり、失敗体験であったり多くのことを学びながら成長していきます。子どもたちのこのような節目に、何が達成できて、何が達成できていないのか、次へどのように向かうのかなどの振り返りを行うことが大切です。振り返りを行うことで、節目は単なる通過点から、よりよい成長を促す成長点としての節目になっていきます。

竹は、節を作って次の節に向かって伸びていきますが、子どもたちにとっても成長点としての確かな節目を作っていくことが大切です。学校教育で作る節、家庭教育の中で作る節、社会教育・地域で作る節をお互いに意識し合い、子どもたちをしなやかに健全にたくましく育てていきたいものです。



芸術鑑賞会

11月8日（月）に瀬戸内町を拠点に活動されている音楽デュオ「ふやよみ」さんにお越しいただいて芸術鑑賞会がおこなわれました。

昨年度は、新型コロナウイルスの影響で実施することができなかった芸術鑑賞会でしたが、今年度は、密を避けるため1・3・5年生、2・4・6年生の3学年ずつに分けての2回公演で行いました。

島の暮らしの中で見つけた小さな物語を歌にしているというお二人のギター演奏と優しい歌声に合わせて、子どもたちも手作りの楽器や体を使って楽しみました。

生の演奏を通して、音楽の素晴らしさや楽しさを味わうことができました。



フラワーアレンジメント

11月13日（土）と18日（木）に6年生を対象としたフラワーアレンジメント教室を「喜納あゆみさん」を講師にお迎えして開催しました。

当日は、土台となるオアシスにかすみ草・ガーベラ・カーネーション・スターチスなどの花を思い思いの長さに切ったり、見栄えを考えて花を挿したりしながら作品を作っていました。

途中、花の高さを変えたり、向きを変えたりすると作品の見栄えが変わることを知り、挿した花を取っては挿しの繰り返しで作品を仕上げました。

全ての児童の作品が個性溢れる素晴らしいものに仕上がりました。





●生活目標「2学期のしめくりをしよう」

●保健目標「かぜやインフルエンザを予防しよう」

地域が育む「かごしまの教育」県民週間

地域が育む「かごしまの教育」県民週間に延べ233名もの保護者や地域の皆様が参観にお越しいただきました。11月4日（木）と5日（金）を自由参観日に設定し、授業参観、生活科フェスティバル、学校保健委員会、「心の教育の日」の取組として、全学級での人権に関する授業等を実施しました。

本年度も新型コロナウイルス感染防止のため、検温や手指消毒、マスク着用を依頼したり、廊下からの授業参観に限定したりと、保護者や地域の皆様には多大な御理解と御協力を賜りました。誠にありがとうございました。

また、アンケートにもたくさん御意見・御感想をいただきました。いくつかを紹介させていただきます。本当にありがとうございました。△の評価については、改善を図っていきます。

<アンケートから>

- 楽しそうに授業に参加している姿が見られて嬉しかった。
- タブレットを活用している授業を見ました。大きな声で発表しなくても一人一人の考えや意見が見られるので、良いと思いました。
- 子どもたちが楽しく、生き生きと学習に参加している様子が見られて良かったです。
- 外国語活動の授業を参観しましたが、ゲーム感覚で楽しく、笑顔で学んでいる姿が印象的でした。
- △ 発表の声が小さかったり、姿勢が悪かったりしたのが気になりました。
- △ 授業の中で暇そうにしている児童がいたのが気になりました。
- △ 授業中、先生が児童に注意する回数が多く、授業があまり進まないのも気になりました。
- △ 校内案内ツアーがあったら参加したいです。(学校内の様子をよく知らないで)



(1・2年生生活科フェスティバル)



(授業参観風景)

校内読書旬間

11月8日（月）から19日（金）に「校内読書旬間」を実施しました。

期間中は、図書委員会児童による大型絵本の読み聞かせや本の紹介、読書はがきを使ったお勧めの本の紹介、町立図書館司書の先生によるパネルシアターなどを行いました。

さまざまな取り組みの甲斐あって、読書好きの児童も増えてきました。

これからも、たくさんのお本との出会いを大切にしながら、読解力・表現力・コミュニケーション力等を培ってほしいと願っています。



(図書委員会による読み聞かせ)



(町立図書館司書によるパネルシアター)

12・1月の行事予定

【12月】

- 1日(水) 全学年5時間授業・世界エイズデー
- 2日(木) 持久走大会・学級PTA
- 5日(日) 施設部環境整備作業(8:00~9:00)
- 7日(火) ALT・フレッシュ研修受入(古仁屋中)
- 8日(水) スクールカウンセラー(SC)来校
- 9日(木) ALT
- 11日(土) 土曜授業・人権集会
- 14日(火) かけはし号
- 16日(木) ALT
- 24日(金) 終業式



【1月】

- 11日(火) 始業式
- 12日(水) 読書の日・ひまわり相談・委員会活動
- 18日(火) 鹿児島学習定着度調査(国・理~5年生) かけはし号
- 19日(水) 鹿児島学習定着度調査(社・算~5年生) 代表・保健委員会, 委員会活動
- 25日(火) 観点別到達度調査(算・社~全学年)
- 26日(水) 容儀指導・クラブ活動 観点別到達度調査(国・理~全学年)
- 28日(金) 中学校入学説明会(6年)

